

# 第61回 香嵐溪もみじまつり

## 紅葉みどころマップ

見ごろ:11月中旬頃～



### 巴橋から

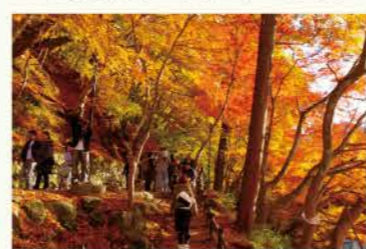
巴橋は飯盛山のほぼ全景を見ることができるところで、待月橋と並んで、大変人気のある撮影スポットです。屋間の景色も素敵ですが、夜のライトアップも美しく、まるで山が燃えたかのように見えます。ライトアップは11月上旬から12月初旬の日没から午後9時まで行われます。



ライトアップ時

### もみじのトンネル

見ごろ:11月下旬頃～



香積寺までの参道は背の高いもみじで覆われているので、トンネルをくぐっているかのように見えます。午後の西日が当たると紅葉したもみじの葉が光で透けて見え、道いっぱいが赤く染まります。

見ごろ:11月中旬頃～



**足助城**  
戦国時代に足助を領有していた鈴木氏が築いた山城です。発掘調査に元に戻建されました。ここから眺望は素晴らしい。



**夫恋薬師 (つまこいやくし)**  
落部駐車場から階段を登ると、お堂があり、恋愛成就のご利益があるといわれます。お乳の出が良くなるという大イチョウの木があります。



一の谷の紅葉

見ごろ:11月中旬頃～

### つり橋(香嵐橋) 付近



香嵐溪の東側にある赤いつり橋(香嵐橋)付近は、朝日がよく当たる場所。そのまぶしい光に照らされたもみじが、色鮮やかに巴川の静かな水面に映ります。ここは園地内でも比較的早めに色づき始めます。

見ごろ:11月下旬頃～

### 香積寺



香嵐溪のもみじは、江戸の初期に香積寺十一世三栄和尚が楓や杉を植えたのがはじまりとされています。その後、大正・昭和のはじめに地元住民の手によって植えられ、現在では、約4,000本ものもみじがあるとされています。

### 待月橋

見ごろ:11月中旬頃～



香嵐溪のシンボリック存在の待月橋。撮影スポットとして大変人気のある場所です。また、飯盛山側の岸には『五色もみじ』と呼ばれるもみじがあり、緑、黄緑、黄、橙、赤とその名の通り、五色のグラデーションで紅葉していくのが楽しめます。

五色もみじ

### 香嵐溪広場

見ごろ:11月中旬頃～



川からの冷気の影響が早めに色づきます。ベンチに座ってお弁当を食べながら、ゆっくり鑑賞できます。



もみじまつり期間中は猿回しや和太鼓、お茶会、陶器展などのイベントが開催され、足助屋敷前では、おなじみの五平餅や刀削麺、フランクフルトなど様々な屋台が並びます。

### アクセス

- <公共交通機関>
  - 名鉄名古屋本線 東岡崎下車、名鉄バス 足助行き約60分 香嵐溪下車
  - 名鉄三河線 豊田市駅下車、名鉄バス 矢並経由足助線 足助行き約45分 香嵐溪下車
  - 名鉄豊田線 浄水駅下車、とよたおいでんバス さなげ足助線 百年草行き約60分 香嵐溪下車
- <車>
  - 東海環状自動車道 豊田勘八IC下車、国道153号足助方面に約15Km
  - 東海環状自動車道 豊田松平IC下車、県道39号足助方面に約15Km
  - 鞍ヶ池スマートIC(ETC専用)下車、県道39号足助方面に約12Km
  - 猿投グリーンロード カ石IC下車、国道153号足助方面に約10Km

**AED 設置場所**

**撮影スポット**

**トイレ**

